

2016年上半期 増収増益

売上高 89,345 百万円、経常利益 417 百万円

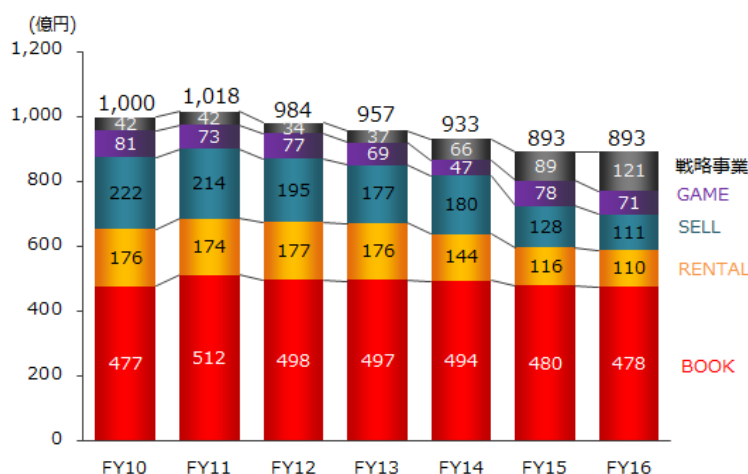
TSUTAYA 店舗で取り扱う商品の商物流事業会社、株式会社MPD（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 奥村景二）の2016年度上半期の売上高は、89,345百万円（前年比100%）、経常利益417百万円（前年比112%）の増収増益となりました。

市場環境は引き続き厳しい状況の中、MPDのアイテム別売上高では、既存アイテムの書籍、AVセル、GAME、レンタル商材においては減収となりましたが、FY15 下半期より戦略事業として取り扱いを始めた携帯アクセサリ等のモバイル物販、TONE（TSUTAYA スマホ）およびFY16 4月に、株式会社TSUTAYA STATIONERY NETWORK（現 株式会社TSUTAYA）から事業譲渡を受けた文具雑貨事業が、既存アイテムの減収をカバーし、売上高においては、微増となっております。

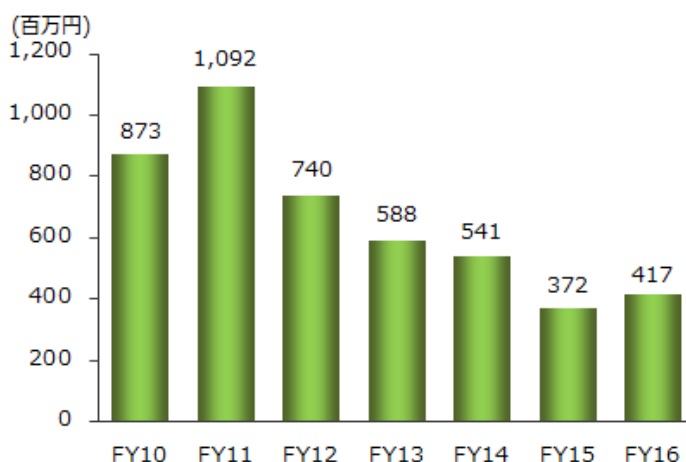
経常利益は、アイテムバランスによる原価率の低下の影響及び、経費の圧縮に努め、上半期決算としては2011年度以来5年ぶりの増益決算となりました。

■ 2010年～2016年度上半期売上高・経常利益推移

【売上高】



【経常利益】



■ 2016 年度下半期の見通しについて

下半期は、TSUTAYA 店頭のアイテム転換に関わる新商材導入支援を中心に、BOOK・レンタルというメインアイテムの収益アップを目指します。また、来年度以降の事業の柱になりうる戦略事業に積極的に取り組んでまいります。

ひとつの大きな柱である文具雑貨事業を拡大・効率化していくとともに、引き続き、新商材、新提案で TSUTAYA パッケージのリニューアル化をサポートします。

また、8 月に株式会社いまじん白揚より譲渡を受けた WEB 事業について、事業拡大を行うとともに、新たな商品開発にも取り組めます。

アウトレット事業については、店頭在庫に加えて他ルートからの買取を強化し、それらを有効活用することにより、店舗の収益改善及び MPD の収益改善に努めます。

上半期は、増収増益の決算となりましたが、下半期についての状況は、引き続き厳しい市場環境が予測されます。

期末決算についても、上半期の業績を上回るよう、様々な挑戦に取り組んでまいります。

《株式会社 MPD 概要》

本社所在地	東京都渋谷区南平台 16-17 渋谷ガーデンタワー13 階
代表者名	奥村 景二
事業内容	・書籍、雑誌、音楽、映像ソフト、ゲームソフト等の卸販売 ・エンタテインメント関連商材の卸販売 ・関連商材の卸販売、中古品（音楽、映像、ゲームソフト等）の売買 ・レーベル事業

<本件に関するお問合せ窓口>

株式会社 MPD 広報室：田村、川越

TEL 03-5784-5050